

**【1300ドル台まで力強く上昇する金＝ゴールド】**

**⇒2019年2月3日メルマガより**

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

**どうもゆうです！**

**さて、私のメルマガはよく金＝ゴールドについて  
扱ってます。**

**この前なんかも**

**【世界の金持ちたちは本当は金地金ゴールドを買っている】**

**という号を流しました。**

**ちなみに推奨とかお勧めとかは投資判断なので  
私は書きませんが、  
内心、金ゴールドを長期で保有しないのは  
どうかしてる、くらいにも実は思っていたりします。**

**それくらいゴールド信者です。**

**それでゴールドは私は長期保有なのだけど  
やはり相場は見ているのですが**

ここ最近、金すごいですね。1300ドル台まで  
一気にこの数ヶ月で上昇してきました。

これがやはり金ゴールドの強さですよ。  
上昇叩かれて落ちても落ちてもどんどん  
這い上がってくる・・・

そんな現物が金（きん）ゴールドです。

そこでここ最近なんか「不思議な相関」が見出せまして、  
それが

「金ゴールドが上がってるのに、NYダウが上がってる」  
という不思議現象が出てきております。

今までって言うのは相関的に言うと  
NYダウが上がったらそこでドル円は円安に  
金は下落する、っていう傾向があったのだけど

今はなんとNYダウがまた25000ドルまで上昇してるのに  
金ゴールドは下落して1000ドル切るどころか、  
1300ドルまで行っちゃった。

そしてドル円は円高傾向ですね。

この相関関係が示す警告とは何でしょうか？？

あくまでこれは金＝ゴールドが暴落するとか去年年末に言ってた

アナリスト  
ではなく

「相場」が教えてくれてる警告ですね～

編集後記で考えます！

=====編集後記=====

さて、ここ最近ですが・・・

金ドルの上昇すごくないですか??

まあ私の読者さんは私が

「金ゴールドがいいんだ、  
これから長期で上がる期待値がもっとも高いのは  
金なのだ～金持ちたちはみんな金＝ゴールド買ってる！  
みんな金が人気ないから言わないけど」

って書きまくってるから  
金ゴールドをってる人は多いと思います。

ちなみにこの辺は完全に自己責任ですが  
以前 米ドル資産とか、まあ株でも保険でも色々ありますが・・・

それ持ってるってのはあまり世界情勢が見えてない  
ってことだから

俺なら金買うわ・・・

って話も書きましたが

金の上昇最近すごいですね。

ちなみにこれが金のすごさで、  
暴落はするんですよ。

NYスパイダーで ドル防衛の勢力に売り崩されて。  
けどそれでも世界だと金ゴールドって買われますからね、

先物で崩されたら現物で金持ちたちが買い捲る  
これが金ゴールドです。

ぶっちゃけ金持ちってのは華僑系たちなんだけども、  
いまや華僑系たちが金ゴールドのボスですよ。

実際にチャートが示すとおりです。

それで読者さんの中には

「金が上がってる??初めて知りました。  
けど私の証券会社ではゴールド/ドルも  
NYダウも表示できないんですが・・・」

っていう方もいらっしゃると思いますが

もう証券会社でFXでも株でも  
金とかNYダウが出ていないってアリエナイんで  
他の証券会社探したほうがいいです。

たぶん金とかNYダウとかWTIとかの相関性で  
トレードされると

個人投資家が負けなくなってくるので  
儲からないって考えてるから

NYダウとか金チャートを出してない証券会社なんだろうけど  
それはもう・・・

アウトですよ。

例えばですけど  
ドルの敵は金です。

だから基本的にはドルが強くなれば  
金は弱くなるし

金が強くなれば  
ドルが弱くなります。

これ、相関。

んで例えばドル円で仕掛けるにしてもですね、

金チャートとか見えないと・・・

例えば金チャートでエリオット波動の上昇波3波が  
形成されつつあるとしましょうよ。

そうしたらドル円絶対買っちゃいけないですよ。

けどそこで金チャート見えないと  
ドル円買っちゃたりするわけです。

んでやっぱりドル円は円が強くなっていくから  
円高になっていく確率があがるんだけど・・・

そうやってチャート相関見えないと損するだけなんですね。

だから証券会社で金チャートが見えない=ありえない

となります。

ちなみにこの相関性分析は実のところ  
N証券とかの金持ちの資金預かってるディーラーたちは  
全員見てます。

と、N証券のディーラーやってて揉めて辞めた人から聞いた（笑）

それで、ドル円とポンド円は以前  
EU離脱のところで書いたけど

関連してます。

ドルとポンドの相関理由の解説PDFはこちら

「イギリスのEU離脱ドタバタ劇」と  
「アメリカの政府閉鎖」は連携した動き！？】

<http://fxgod.net/pdf/euridatu.pdf>

だからですね、チャートで金ゴールドとか  
NYダウ見られない・・・

ってかなり不利なんですね。

ドルとポンドやってる人は絶対見たほうがいいですね

NYダウもWTIもですけど。

そしたら今までかなりの機会損をしていたのが  
分かってしまうでしょう。

まあだから証券会社で 金ドルとNYダウのチャートが  
見られないところはアリエナイってことです。

国内業者だとほとんど当てはまるかも。

それで前置き長くなりましたが  
金チャートがこの数ヶ月強いです。

ちなみにこれからもドル防衛のため暴落はするかも  
ですが、

けどやっぱり期待値として  
金ドルってのは長期保有で上がっていく確率が高い  
資産ですよ。

それで年末あたりは1100ドル近辺だったので  
かなり以前と比べて下がったので

マスコミでも「金は暴落すると言い張るアナリスト」  
が日本語圏では経済新聞系の記事で見つけましたが

彼らの反対に相場は動く傾向が高いので  
上がってます。

それで金が上がって、一方金の敵はドルですから  
ドル円なんかは円高気味ではありますね。

それでここで「あれ???'と思わないといけないことが  
あって「NYダウが上がってる」のですよ。

今までは金ドルが上がるならNYダウはまあ元気ない  
つてのが通常だったのに

NYダウは上がってる。日経も回復してます。

おかしい事態になってきました。

今日はこの相関が示唆するところを考えましょう！

ってことです。

それで先に見解をまず書きますと、  
「ドル覇権が弱くなっている」ということで  
やはり以前扱った田中宇先生の

多極化説 通りでして

どうもドルの機軸覇権力が低下してます。

それでチャート上ではNYダウだけは上がっていますが  
株価だけは維持する策になっておりまして

通貨のドルはどうも放棄しだしている動きは見えますね。

それで現在のNYダウってのは  
もうご存知の方も多いように

アメリカの経済好調なんてのは嘘であって  
統計データの嘘であるから、

実際はトランプ大統領の株価吊り上げ策が  
原因なわけですね。

トランプ大統領の猛烈なバブルの扇動、  
これがやはりNY株価上昇の大きな要因でして

これも以前記事にしました。

んでやはりそのシナリオに沿って  
トランプがバブル膨張させてる

ってのが今の2019年2月の状態です。

それで今は以前と違って  
FRBがQEジャブジャブマネーをして  
相場をあげる、

もしくは日本やら E U にジャブジャブマネー Q E をさせて  
相場あげるってことができなくなってますから

民間の金融機関を通じてトランプがバブル膨張させてます。

が、これが結構以前と比べて難しくなってる  
という状況も知っておく必要がありますよね。

**以前と比べて株とか債券市場なんかは  
もう歴史市場最大のバブルです。**

なのでこれを維持するためには巨額資金が  
必要なのだけど

以前はこの巨額資金を F R B が出していたわけですね。  
けど F R B は 2015 年からバブル膨張の動きに協力しておらず

Q E はアメリカじゃなくて  
日本の日銀と E U の E C B に代わりにさせてます。

それで F R B はジャブジャブマネーばかりしていると  
ここでドルの信用が毀損しますからね、

そこでやっぱり Q E やめて利上げをしてきたわけです。

ちなみに利上げってのはすなわち  
F R B が自分で買い込んだ債券がありますが

それを再度市場に放出する策です。

これを資産圧縮とかいいます。

実際にFRBの資産バランスシートが  
圧縮されるわけですね。

だから勘定縮小とかバランスシートを小さくするとか  
市場に債券放出とか同じ意味で捉えて大丈夫です。

それでFRBってのは当然  
「ドル覇権を維持したい勢力」ですが

トランプは??そう

メルマガで長く扱ってきたように  
「ドル覇権を自ら破壊したい人」です。

だからここでトランプなんかはバブル膨張をさせるだけさせて  
自分の任期後半、2020年代前半にバブル破裂させてまえ!

って人だけど

ただそれまでは人気の維持に使えるからバブルは継続してほしい  
って人です。

一方FRBは長期でドル覇権が続くのがのぞましい人らですから  
ここで

利上げとかするわけですよ。

緊縮財政をする。

それでこのFRBとかってのはメルマガで扱ってきた

トランプと戦ってる軍産官僚たちの牙城なんですね。

だからドル、アメリカ帝国覇権が続いてほしい～～

っていう勢力。

だからこの勢力はトランプが

「緊縮財政やめろ！」といっても  
なかなか応じないのが現状です。

それで去年中間選挙までは  
そんな感じだったんだけど

中間選挙でトランプが実際は勝ちましたから、  
これも記事にしましたが

実際は「もっとも重要な上院」を制したのは  
どう見てもトランプです。

日本の選挙と違って

アメリカでは上院を制するか否かが極めて重要です。

日本のマスコミの  
「ねじれ」という批判は相当おかしい。

「私は無知です」と告白してるくらいおかしい。

トランプが無視していた  
アメリカの下院はそこまで強くないのですね。

これはマスコミに就職してる人間がいるけども  
私は早稲田時代で分かるけど

実のところマスコミに就職してる人間は早稲田の政経とか  
多いけど実はあまり勉強してなかった人たちが  
マスコミに入るんですよ。

当然英語も話せないし、政治哲学も良く分かっていない人らが  
マスコミに入る。

(今の世界情勢は英語で情報取れないとほぼ  
分析不可能です。)

だからああいう記事が大手新聞社の記事になってしまう  
という現状もあります。

これは就職活動の影響でもあって  
「よく分かっていない従順なやつ」しか就職できないわけです。

私ははなからそれをわかっていて  
就職活動はしなかったけど  
まあやはり日本の就職活動の問題ってのが  
記事の質にも現れてしまってるってのが

日本のマスコミの現状です。

ただ・・・もちろん一部優秀な人たちはいるけど  
私の読者でもいるんだけど

彼らは干されてる。力がある分析できる人たちなのに干されてる。  
これはどの業界でも日本で起こってることです。

だから例えば田中宇先生なんかはずば抜けて力あったけど  
共同通信をやめたのだろう、くらいまで私は分かる。

それで話がずれましたが、  
やはり中間選挙ではトランプが自分で言ったとおり  
トランプの勝ちでした。

そこから米軍のシリア撤退  
⇒これは上記軍産官僚が嫌がること。彼らの負け

となってます。

だから中間選挙後に一気に共和党が強くなったんですね。

んで

やはり中間選挙のトランプ勝利の結果を受けまして

これは金融に派生してるんだけど

例えば、

年末に株価が暴落しました。

これはFRBのパウエル議長が圧力に負けて

「やっぱり 緊縮財政やめられないです」

っていう表明したのが悪化を招いたけど、

ここでトランプは

「なに言ってるんだ、俺が中間選挙では勝利したのだ。

だから利上げじゃなくて「利下げ」しろ。

そしてなんならQE3で以前やめたけど

QE4やれよ」

くらいの圧力をかけだしました。

調子に乗ってるといえば乗ってますが

トランプはアメリカ人の信認を得てる人です。

それでいよいよこの前、  
FRBが

「もう利上げやめよっかな」

となっております。

ニュースでも2月1日くらいに  
「米国のFRBは利上げの停止を示唆」  
ってのが出てる通りですね。

これは政治力学で言うと  
もう軍産官僚が弱くなったから、  
そこで出てきた現象ってのは

理解しておくといいです。

だから中間選挙でトランプが上院制したため  
FRBも「利上げ停止しようかな」となってるわけですね。

トランプ様の圧力です。

ちなみにこれは一応田中宇先生で学んでる人は  
分かるでしょうが

パウエルってのはトランプ派ですから  
年末あたりまでは従っていましたが

中間選挙でトランプが制してから  
ようやくトランプの意図を反映できるようになった  
ってことです。

だからパウエルとしてはF R Bに  
「私どももあなたたち官僚の方々に従いたいんだけど  
トランプさんがああいつてしまってるから・・・」

ってことで納得させてる状況でしょう。

それでどうもこの状況みるに、**F R Bは今まで数年間の  
利上げ姿勢を転じる可能性が出てきました。**

そう・・・だからようやくこの利上げというのが終わって  
また以前の QE ジャブジャブマネーいけいけ体制  
になる可能性がありますね。

ちなみにまだFRBのバランスシート見るに  
まだ縮小してます。

だからまだ可能性、の段階ではありますが

けど・・・

**そう、金が上昇してる。**

**ちなみにドルの敵は金です。**

この金が上昇してるんですね。

ジャブジャブマネーをやめたのは  
ドルの健全性を担保するため、です。

だってジャブジャブ中央銀行がカネ刷りまくったら  
そのお金ってジンバブエみたいに価値のないもの  
になってしまうでしょう。

だからジャブジャブマネーしたら  
当然ですけど貨幣の価値は下がるっていう当たり前のことですけど。

ちなみに海外在住者は私はそのときはまだ海外在住じゃなかったけど

安倍がジャブジャブマネーして  
めっちゃぶち切れモードだったのであります。

日本人の海外在住者は言っても日本人ですから  
やはり日本円資産を保有してるけど

ここで一気にそれを彼と黒田が毀損させたから  
「このやろう」くらいの感じでした。

私も大いにそれを批判したけども。

まあだから当時は円高で 75 円台とかでしたが  
今は 109 円台とかですが相当日本円は弱くなった。

けどドルはある程度の強さがその後あったわけですね。

けどこれが変化する可能性は大いにありまして、  
ドルがこれから弱くなるの見越してか、

**金地金が上がってきている。**

実際に私みたいな金投資家はどこを見てるか、っていうと  
やはり「トランプがそろそろQE4なり  
始めてとりあえずジャブジャブマネーしたら

ドルの今までの基軸性はどんどん下がるぞ」

というところを見るのですね。

金投資家の多くは短期では見ませんから  
中期長期で見ますが

彼らはもうドルの基軸性が低下していく  
というところに張り出してるわけです。

ここは見ておく必要があります。

もちろん短期的には色々すったもんだするでしょうが  
やはり長期では金は強いと考える金持ちたちが  
増えてきてるのを示唆してるんです。

以前に「金持ちは金を買う」っていう号を流してるわけですが

PDF【世界の金持ちたちは本当は金地金ゴールドを買っている】

[http://fxgod.net/pdf/rich\\_loves\\_gold.pdf](http://fxgod.net/pdf/rich_loves_gold.pdf)

特に中華系は相当買ってる。

最後にやはり彼らが勝つ。

それで金はドルの敵です。ライバルです。

ちなみに私のメルマガ見てる個人投資家さんは  
相関分析分かってる人が多いだろうけど

やはり個人で資産が数億円以上ある富裕層たちは  
必ずと言っていいほど相関見ますよね。

んで相関でも

「NYダウが強くなれば（あがれば）  
ドル（ポンドなり相関通貨）が強くなる。  
そして円と金は弱くなっていく傾向」  
があるわけですが

こういう相関を見て仕掛けるのが  
ファンドの金持ちの大金扱ってるディーラーのトレードです。

彼らはちゃんと利益出すけど相関見てるんですね。

けど・・・私が知ってる限り金融商品間の相関を教える  
教材は・・・

業界でひとつしか見たことないですね。

こんなに重要なのに。

この相関性分かったら相当資産大きくなるのですが

みんな知らないのが現状です。

これは説明が難しいから、です。

どうしても文章で説明になりますから。

それでこれはぜひ知ってほしいのですが

まず

「なんでNYダウが上がると、  
金が下がってドルが上がる（強くなる）の？」

と、疑問を持つ人は多いです。

これ・・・実は日本語で一切説明されていないこと

なんだけど

実は欧米トレーダーたちはみな知ってます。

これはなぜか？

というつまりNYダウとか日経もだけど  
基本的に

「好景気であがってるのではなく  
ジャブジャブマネーで底上げして上がってる」

わけですよ。

この前提からして日本語だとタブーなんです。

私のメルマガとかが最近プロバイダでブロックされて  
読者に届く前に勝手に消去されてる問題  
ってのがああるのだけど

(運よければ迷惑メールに到達はする)

こういうこと書くんですね、  
日本語で書くと単語で検知してプロバイダがブロックするんです。

だから情報が日本人に届かないように情報統制  
されてるけど

これ日本国の憲法違反なり。

平気でそういうことをプロバイダがやってる状況で  
Gメールとかやってるけど

これは大きな問題です。

それで、やはりどう見ても  
「株価は粉飾的にジャブジャブマネーで上がってる」  
のですよ。

それでその元の「ジャブジャブマネー」はどう作るか？  
というと

債券市場を通して作ります。

だから債券バブルといますが  
アメリカにある債券市場をバブルにさせるんだけど

ここで債券価格はFRBなりに買い支えられるから  
債券価格は上がって、債券金利は逆に下落するのですね。

んで市場にマネーがばらまかれるわけですが  
まさに「ジャブジャブ」になるのだけど

そこで以前はこのジャブジャブマネーを使って  
先物スパイダーなんかを利用して

金相場を引き下げしていたんです。

一方そのジャブジャブマネーが株式市場で

アメリカで自社株買いに回ってここで  
また株価は上がる構造だったんですね。

だから株価が上がるという現象と  
金相場が下がるという現象があって

これが相関性を示していたってのが  
本来の理由です。

この辺まで知っていると相当強いんですけどね。

**けど最近状況変化がおとずれていて、**

この金先物で売り崩すための資金が減ってきてます。

金相場ってのは変な相場で  
先物で売られても現物で  
アジアの金持ちたちとかが金を現物で買っていくと  
上がるわけですが

このように先物と現物が先物の比率が比較的高い  
変な価格決めがされてる分野だけど

それでももう先物で売り崩しが効かなくなっている  
わけです。

もう「紙切れ」である資金の総額が減ってきている  
というのが理由です。

さらには現状として  
ドルの覇権低下をトランプが進めてますし、  
アメリカの帝国覇権の低下は進んでるし  
(ここ最近ずっと書いてる通り)

そしてドルの敵は金ですけど  
この金側を強くしたい勢力が

ロシア中国だけど彼らは相当強くなってきてる。

んで最近はこの 先物売りの  
従来の「ドル防衛したい勢力」と

金を上げたい「ドル覇権潰す勢力」

が戦ってますが

もう

「ドル覇権潰す勢力」

が強い。

これはそのまま政治経済で

ドル覇権を壊す

トランプの

「米軍のシリア撤退」という歴史に残る政治経済の  
大事象と相関してる現象ですね！

だから今後どのような傾向になるか？  
シナリオを立てるとしたら

これからFRBが徐々に利上げなりをやめて  
勘定縮小をやめて  
市場に債券放出するのをやめていきますと

株価は上がるけど  
一方ドルなりの力が弱くなっていく

という状況は見てくるわけですね。

これはそのままドルとポンドは、  
相関してるって  
EU離脱のところで

詳しく書いたけど

ポンドも荒れてますが  
今度無協定離脱の可能性を引きづってるけど

ここで既存のドルとポンドの勢力ってのは  
長期で弱体化することが想定できるわけですね。

だから長期で想定できるのは

「2020年代  
ドルが弱体化するけど  
金地金はどんどん強くなっていく」

です。

ということはもうこれから  
米ドル系資産を持つのは

「相当なリスク」なんですね。

米国債、米国株、米国保険・・・

と色々年寄りのじいちゃんばあちゃんが  
銀行にだまされて買わされてるものがあるけど

本当はすごい危険だ。

金持ちは逆の 金=ゴールドを買っているのに。

だからここでドル覇権が崩されていくと  
例えば日本の退職金なりでドル系の資産を買ってる人たちが

まさに阿鼻叫喚となってしまうのだけど

さすがにそれは言えないから  
日本語では絶対これを報道しない、となっています。

おじいちゃん、おばあちゃんが銀行で  
米国ドル系資産の投資信託を買わされてるようであれば

おじいちゃん、おばあちゃんに田中宇先生の  
記事を有料だけど安いから見せてあげるといいでしょう。

私は時系列検証してるけど  
やはり彼のいう多極化は明確に進んでるし、  
トランプが軍産官僚側にJFKのように暗殺されたりなどの  
大事象がない限り、  
やはり金地金は長期で強くなる可能性が高い。

それで・・・

以前は

「NYダウ上昇とドルの上昇」

ってのは連動していたわけですが

今は政治的に

「思惑の違い」があるわけです。

**トランプは？**

そう、株価上昇がほしい。選挙ある2020年には特に。

**一方・・・軍産官僚たちは？**

というとドル防衛したいわけです。

だからドルを強くしたい。

ちなみにこのドルを強くしたい、円安を求める

という部分では、

日本の軍産官僚の手下のマスコミや  
官僚たちも同じです。

それでトランプは正直  
米ドル覇権を壊してしまえ  
と本音では考えてますから

やはり「一時的な人気取り」である  
株価を優先したい。

またウォール街の強欲勢力も  
やはり短期で株価上昇で儲けたい。

それでこの

軍産官僚とトランプの戦いってというのが  
ありますが

もう今はトランプ優勢でして、

それがまさに今の

「NYダウが強く

ドルが弱く

金地金が強い」

という相関の背景・環境認識となりますね。

以前はドルを強くしながら、株価上昇を維持してきたけど

もう最近「ドルを犠牲にしつつ  
株価上昇はなんとか維持する」

って感じになってきてますね。

それで今年あたりに世界不況は確定する可能性も  
ありますが

が、トランプたちはあえてそれを認めないと。

よくできてます。

けど私はアメリカ帝国覇権が崩れればよい  
軍産官僚をつぶすべきだ、という考え方なので

このトランプを支持する人です。

それで彼は粉飾しまくっていて  
もう日本の厚生労働省なんか超えるレベルで粉飾してますが

もうすでに世界的には不況に突入してきてる可能性は高いわけですね。

この前アメリカの電力会社 P G & E が倒産。  
けど株価が倒産したのに上昇・・・（笑）

もうとんでもない状況で株式市場は遊び場、  
トランプ大統領の人気取りの道具と化してますが

ただドル覇権は先に捨てられてる感はあるって  
そこを察知して

金市場が一気に延びてきてる傾向が見えてるってことですね。

ということでやはり近年中に  
以前から書いてきたとおり

「先進国バブル」は私たちが生きてるうちに  
崩れてしまいます。

一度バブルを経験してずっと  
「失われた 30 年」を経験した日本人ですが

さらにバブル崩壊を経験する事態になるかもしれない。  
安倍の日本は中国と裏で連携してそれまでに逃げ切れるか？

は私も分かりません。

いずれにしても金融バブルは崩壊していく流れで  
その過程として

金上昇、という状況が見えてきてますので

やはりそれに備えておくのは大事ですね。

金＝ゴールドは大事です。

以前アヒルのCMで  
「お金は大事だよ～」ってやってましたが

そのお「金」の「金」はどうみても  
「ゴールド」を表す金（きん）の字です。

これからの時代おそらく  
「ゴールドは大事だよ～」ってことになります。

もちろん先物でもまだドル防衛勢力ががんばって  
売り崩すかもしれませんが

まだまだ金は長期的には2020年代に  
注目されそうですね。

ということでドル系でロング持つときは気をつける必要がありますし、

そこで仮にストップが効かない事態  
(流動性急低下) にも気をつける必要がありますし

そこで追証なりが発生しない業者も大事になりそうです。

また海外業者の取引通貨もできれば  
円がよさそうですね。

いずれにしてもこんな感じなので  
大いにこれからの相場は退場者が続出しそうなので

「守り」から固めるのが大事そうです。

金相場は常に見たほうがいいですね。

金＝ゴールドを買うために、  
投資やビジネスで紙幣稼ぐ、くらいの感覚が大事かもです。

では！